

令和2年度県政モニターアンケート報告書(九州ロゴマークについて)

【調査の目的】

九州・山口各県と九州の経済4団体で構成する「九州地域戦略会議」では、観光のPRや農林水産物の輸出などに、県境を超え、九州一体となって取り組んでいます。

九州ロゴマークは、このような九州の連携する姿を国内外にPRするために、平成30年5月に作成したものです。

今回、作成から約2年半が経過した九州ロゴマークがどの程度認知されているかを調査するものです。

(総務部県民情報広報課)

回答者の構成

項目	計		北九州	福岡	筑後	筑豊
	人数(人)	構成比				
総数	人数	361	81	193	52	35
	構成比	100.00%	22.44%	53.46%	14.40%	9.70%
性別	女性	203	42	114	28	19
	男性	158	39	79	24	16
年代別	20代以下	43	4	30	7	2
	30代	76	18	40	8	10
	40代	84	15	50	11	8
	50代	72	18	36	14	4
	60代	50	14	23	5	8
	70代以上	36	9.97%	12	14	7

問1

あなたは「九州ロゴマーク」を見たことがありますか。
当てはまるものを【1つだけ】選んでください。

- 1 見たことがある
- 2 見たことがない

回答結果

年代別

	人数	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上
1 見たことがある	106	17	24	17	25	16	7
2 見たことがない	255	26	52	67	47	34	29
合計	361	43	76	84	72	50	36
認知度	29.36%	39.53%	31.58%	20.24%	34.72%	32.00%	19.44%

男女別

	男性	女性
1 見たことがある	51	55
2 見たことがない	107	148
合計	158	203
認知度	32.28%	27.09%

地区別

	北九州	福岡	筑後	筑豊
1 見たことがある	24	60	13	9
2 見たことがない	57	133	39	26
合計	81	193	52	35
認知度	29.63%	31.09%	25.00%	25.71%

結果概要

全体では約29.4%の人に認知されている。

年代別で見ると、20代以下の認知度が最も高く、70代以上の認知度が最も低い。

男女別で見ると、女性の認知度が低く、地区別で見ると、福岡地区での認知度が最も高く、筑後地区での認知度が最も低い。

問2

(問1で「1」を選択された方にお尋ねします。)

どこで「九州ロゴマーク」を見ましたか。

次の中から当てはまるものを【全て】選んでください。

- 1 スーパー、デパート
- 2 空港、JRの駅、バスターミナル
- 3 高速道路のサービスエリア(SA)、パーキングエリア(PA)
- 4 県庁
- 5 テレビ
- 6 ホームページ、インターネット
- 7 「福岡県だより」、「グラフふくおか」(福岡県広報紙)
- 8 その他(次の設問で具体的に記入してください)

回答結果

見た場所の内訳

回答	数	割合
1 スーパー、デパート	19	9.31%
2 空港、JRの駅、バスターミナル	47	23.04%
3 高速道路のサービスエリア(SA)、パーキングエリア(PA)	11	5.39%
4 県庁	21	10.29%
5 テレビ	15	7.35%
6 ホームページ、インターネット	30	14.71%
7 「福岡県だより」、「グラフふくおか」(福岡県広報紙)	55	26.96%
8 その他	6	2.94%
合計	204	100.00%

結果概要

7の割合が最も高く、次いで2の割合が高い。

4、6が15~10%程度で続き、1、3、5が10%以下となっている。

8については、2人が記憶していない、1人が地産地消フェア、1人がJR電車内、1人が新聞記事、1人が大濠公園ののれんと回答した。

問3

(問1で「1」を選択された方にお尋ねします。)

あなたは、「九州ロゴマーク」についてどの程度知っていますか。

次の中から当てはまるものを【全て】選んでください。

- 1 「九州はひとつ」を象徴している
- 2 九州・山口各県と経済界が作成した
- 3 観光PRや農林水産物の輸出など九州が一体となって実施する幅広い分野のイベントや取組みで使われている
- 4 申請すれば民間企業や団体、個人でも使用することができる
- 5 見たことはあるがどのようなものかは知らなかった

回答結果

どの程度知っているか

回 答	数	割合
1 「九州はひとつ」を象徴している	64	42.67%
2 九州・山口各県と経済界が作成した	19	12.67%
3 観光PRや農林水産物の輸出など九州が一体となって実施する幅広い分野のイベントや取組みで使われている	39	26.00%
4 申請すれば民間企業や団体、個人でも使用することができる	6	4.00%
5 見たことはあるがどのようなものかは知らなかった	21	14.00%
無回答	1	0.67%
合 計	150	100.00%

※九州ロゴマークを見たことがある106人のうち、84人が1～4のいずれか1つ以上を選択

結果概要

ロゴマークを見たことがある人のうち、ロゴマークの理念等について認知している人が6割以上(64/106≒60.4%)いる一方、申請すれば民間企業や団体、個人でも使用できることについてはほとんど知られていない。